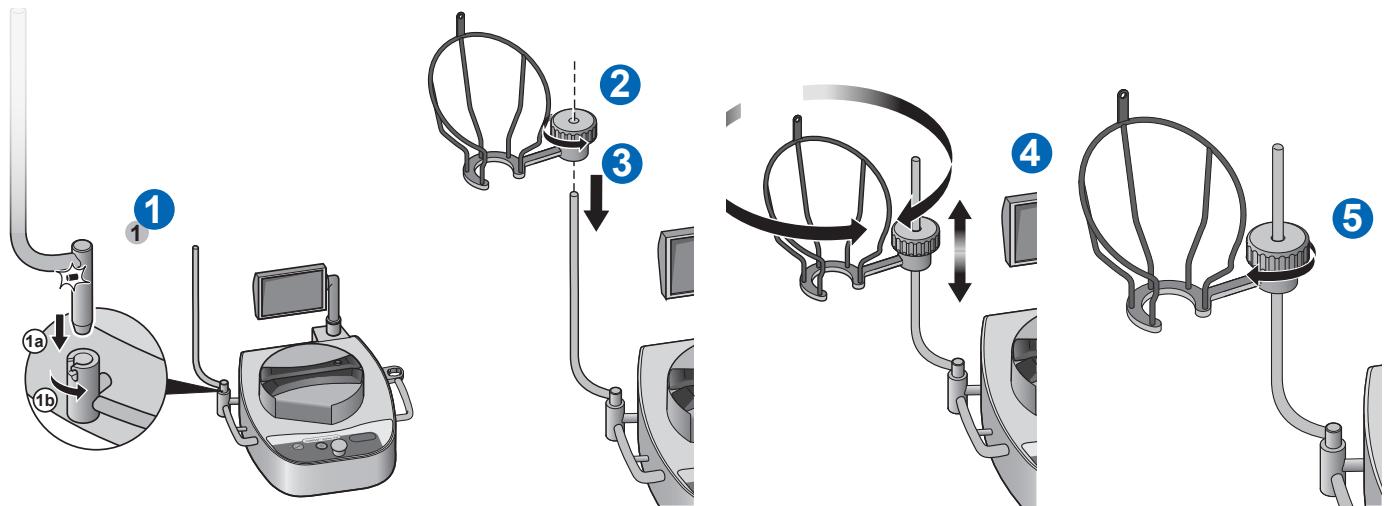


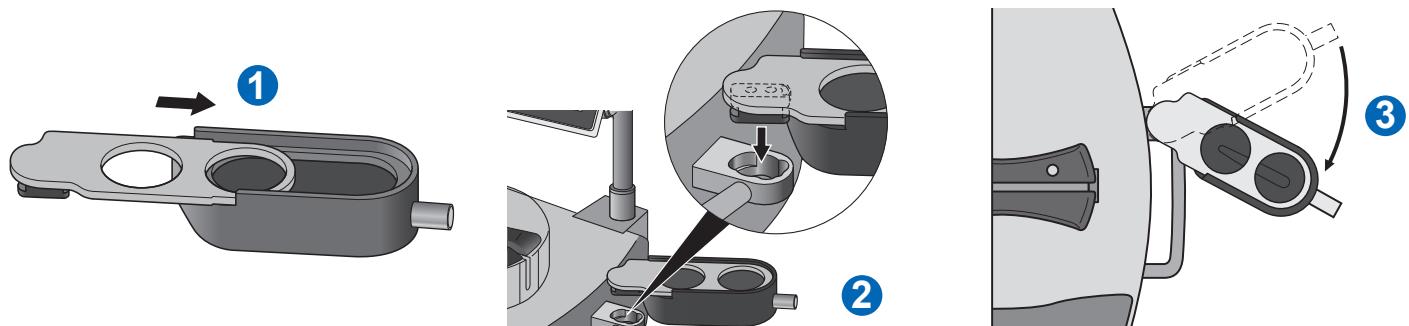
# Steritest™ Symbio

## ポンプスタート アップクイックガイド

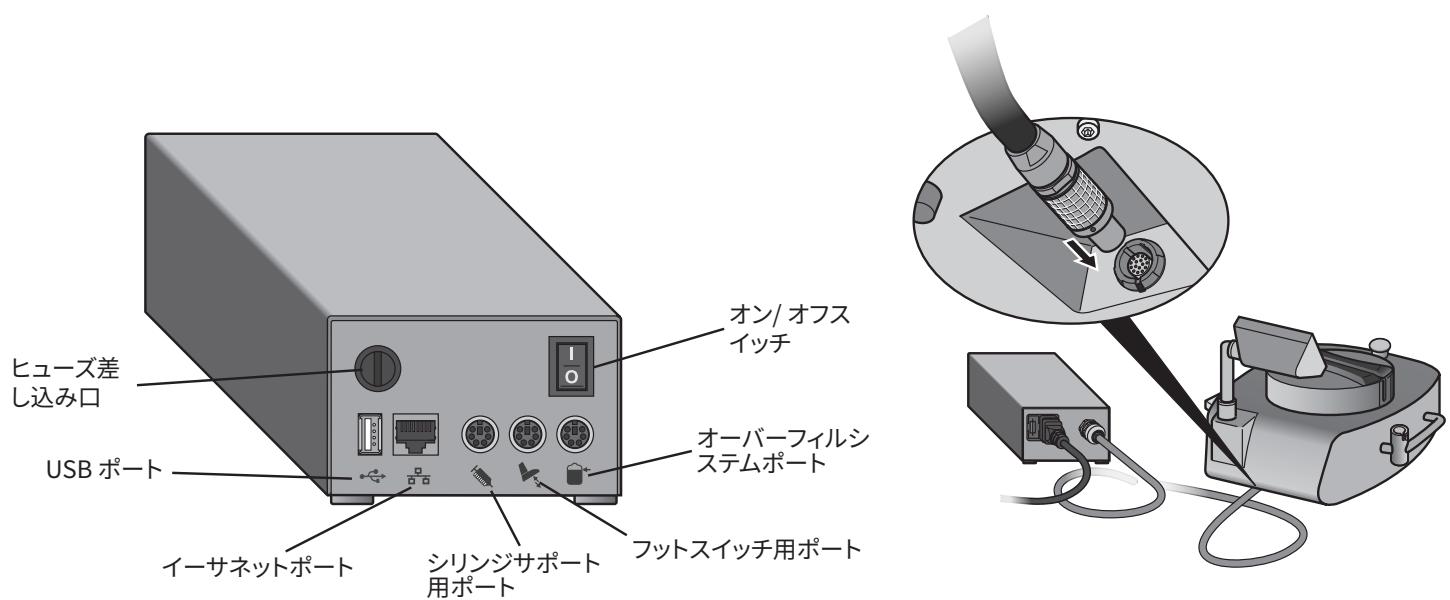
### ボトルホルダーを組み立てる



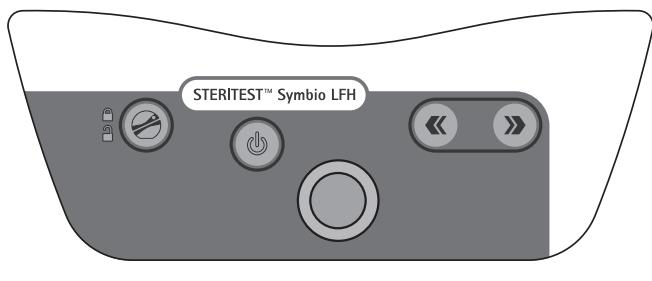
### ドレイントレイを組み立てる



### 通信ハブを設置する



## ポンプコントロールパネルの概要



オン/オフボタンを押して、ポンプのオンとオフを切り替えます。

オープン/クローズボタンを押して、ポンプヘッドを開いたり、閉じたりします。

戻るボタンと次へボタンを押してさまざまな操作を実行します。

調節つまみを回したり、押したりしてさまざまな操作を実行します。

## ポンプのスイッチをオンにする

オン/オフスイッチを押して通信ハブのスイッチをオンにします(ポジション1)。

① ボタンを押し、数秒間押したままにしてポンプのスイッチをオンにします。

画面にSteritest™の製品範囲が表示され、次にウェルカム画面が表示されます。

ポンプを初めて起動した場合は、ポンプの証明書を有効化するまで、ポンプの証明書の画面が表示されます。

注: 証明書を有効化した後は、ウェルカム画面の次に自動テスト画面が表示されます。

ポンプを設置済みで使用開始の準備が完了している場合は、② および ③ によって“はい”を選択します。説明に従ってポンプの証明書を有効化します。これにより、次回のキャリブレーションまでのカウントダウンが12か月にリセットされます。

ポンプの使用開始の準備が完了していない場合は、② および ③ によって“いいえ”を選択します。自動テスト画面が表示されますが、次回のキャリブレーションまでのカウントダウンは、工場出荷時のキャリブレーション日付に基づいた値のままとなります。

自動テストの手順が完了すると、付属品とデータソース画面が表示されます。

チェックボックス内の記号✓は、付属品またはデータソースが通信ハブに接続されていることを示します。

④ を押します。メイン画面が表示されます。

メイン画面から以下の操作を実行することができます。

- 標準モードを選択すると、ポンプを手動で操作できます。
- テストメソッドモードを選択し、ポンプをあらかじめ定義された手順で使用します。
- 設定メニューを選択し、ポンプのパラメータと付属品を設定したり、試験方法をポンプにアップロードしたりします。

